



## 追加のプロジェクトと活動

**若**者たちは、薬物とその危険性について真実を知り、この情報の重要性に気付けば、当然この知識を他の人々にも伝えたいと考えます。彼らは、薬物のない社会を築くためのキャンペーンをどのように行うかについて、さまざまなアイデアを思い付くでしょう。

165

オーストラリアのアデレードのあるグループは、市の役人にこのプログラムについて説明し、鉄道の駅構内に壁画を描く許可を得ました。別の街のあるグループは、大規模な運動会を後援し、300人の子供たちがリレー競争、風船競争に参加し、巨大な横断幕を制作しました。市民パレードに参加し、「真実を知ってください：薬物」の大きな横断幕を持って行進したグループもあります。イギリスのあるグループは一連の薬物防止ロック・コンサートを後援し、薬物教育用の塗り絵の本を制作して学童に配布しました。

「真実を知ってください：薬物」の活動は、自分の友人や家族、他の生徒や同僚が「薬物のない暮らし」を営めるようにする、とあなた自身が決めることから始まります。

以下は、「薬物のない世界」というメッセージを広げるために誰もがどこでもできる、最も人気のある活動例です。

- 小冊子「真実を知ってください：薬物」と、このシリーズに含まれるそれぞれの薬物防止教育小冊子を読みましょう。
- これらの小冊子を自分の友人に紹介し、その人たちにもこの活動に参加してもらいましょう。
- この手引きで説明されている活動などを通じて「薬物のない暮らし」を推進しましょう。学校や教会、コミュニティで、薬物防止情報ブースの設置や「薬物のない世界のための誓い」署名イベントを始めましょう。
- 創造性をもって取り組んでください。あなたが取り組むことに決めた薬物防止活動が何であろうと、その活動は幅広い賛同を得られるでしょう。そして市長、警察官、教師、経営者など、ほとんど誰もが、イベントやグループ活動を喜んで助けてくれるでしょう。



- イベントを写真とビデオで記録しましょう。こうすれば、他の人に活動を紹介して、活動に対する支援も得られるでしょう。

## 情報ブースを設置する

「真実を知ってください：薬物」の情報展示場やブースを設置して、人々が薬物の危険性について質問したり、学んだりすることができるようにしましょう。地元の公園やショッピングセンター、商店街、学校など、人が多く集まる場所ならどこでも構いません。必要な許可を取った上で「真実を知ってください：薬物」の横断幕を掲げたブースかテーブルを設置し、小冊子を配布できるようにします。持ち運び可能なAV機器で公共サービス広告「それは嘘だった」を上映しましょう。

ブースで簡単なレクチャーを行いましょ。薬物防止教育小冊子の情報を使うか、以前に薬物を使用していた人を招いて体験談を話してもらおうとよいでしょう。薬物がどのように人生を台無しにしてしまうかを直接聞くことで、人々は強い衝撃を受けます。

166

## プログラムの教材を配布する

「真実を知ってください：薬物」のメッセージを知らせるための重要な活動は、小冊子の配布です。人通りの多い場所で配布したり、一軒ごとに配布するとともに、人々を情報ブースや薬物防止に対する意識向上イベントに招きます。ボランティアは地元の商店を訪問して、ショーウィンドーにポスターを貼ったり、商店街を訪れる人々が気軽に持っていけるように小冊子を置かせてもらうなど、薬物防止のメッセージを広める活動への支持と協力を得ます。ほとんどの人々は喜んで協力してくれるでしょう。小冊子は [drugfreeworld.org](http://drugfreeworld.org) で無料で入手できます。

## 「薬物のない世界のための宣誓」署名イベント

さまざまな職層の何百万もの人々が、「薬物のない暮らし」を営み、それを推進することを誓う「薬物のない世界のための宣誓」に署名してくれました。「真実を知ってください：薬物」情報展示場に大型のポスターサイズ以上の署名用のボードを用意して、たくさんの人に署名してもらえるようにしましょう。これはとても人気のある活動です。何百、何千もの署名による誓いは、薬物に対する一般の人々の意識を向上させるためのイベントの一環として、地域の指導者（自治体の長など）に渡します。これは薬物防止教育の活動やイベント、コンサートなどへの自治体による支援を得るために用いることもできます。また、学童のグループや代表団が著名な運動選手、芸能人、政治家や政府高官を訪問し、大人向けの「薬物のない世界のための宣誓」に署名してもらうように計画することもできます。その際は写真撮影の準備をし、こうした会見がメディアに取り上げられるようにします。

「薬物のない世界」というメッセージを多くの人々に知らせる方法の例を、いくつか紹介します。



**スポーツ選手に宣誓に署名してもらう：**通常、プロのスポーツ選手は薬物防止活動を喜んで支援します。単純に、メディアや生徒、指導者、チームの仲間の前で、彼らに「薬物のない世界のための宣誓」に署名してもらいます。そのようなイベントを準備するために、スポーツ選手に連絡したり、地元のスポーツチームの事務所に連絡して、選手や責任者に会ってこの活動を紹介できるように調整します。宣誓に署名するイベントの準備をし、若者から成る特別代表団が宣誓を渡すようにします。写真やビデオでこの記録を取り、プロモーション活動に使ったり、地元のメディアに送って、そこであなたの活動を報道できるようにします。

**地域の有力者に宣誓に署名してもらう：**市長や市議会議員、その他の役人は、正当な理由を提示しさえすれば、通常は喜んで子供たちの代表団に会ってくれるはずです。この場合、それは「真実を知ってください：薬物」の活動を紹介することです。政治家の事務所のスタッフは、通常とても協力的にそういった会合を手配してくれます。

宣誓には2種類あります。ひとつは生徒用、もうひとつは大人用です。このガイドからコピーするか、[drugfreeworld.org/educators](http://drugfreeworld.org/educators) から印刷用ファイルをダウンロードできます。